

町政発展に 向けて



中泊町議会議員
兵庫 桂 藏

また、嬉しいニュースとしては、八月のリオデジャネイロオリンピックで日本のメダル数が日本史上最多の四十一個となり、日本人選手の健闘が多くの国民に

お慶び申し上げます。昨年を振り返りますと、北海道新幹線の開業に始まり、一昨年に続き「梅沢富美男劇団中泊町特別公演」、ご当地グルメの「メバル膳」が三万食を突破、中里高校の創立四十周年など、様々な出来事があり活気に満ちた年でありました。

また、多くの若者達が活躍した年でもありました。若手農業者の団体は、当町では珍しい品種の米の作付けに取り組み、地元高校生らは地場産品を活用したギフトセットの開発、若手漁業者の団体は、浜の活性化イベントを開催、若者中心の「まちづくり」団体は、町内イベントの協力や独自イベントの企画など、いずれも町の活性化に大きく貢献するものであります。今年も若者達の更なるご活躍を期待し、可能な限り応援して参りたいと思っております。さて、本年一月四日、いよいよ待望の新しい庁舎での業務が開始されます。平成二十七年八月に着工した新庁舎建設工事は、予定通りの工期で完了し十

二月十二日に施工者より引き渡しを受けました。同日、竣工式が執り行われ、本事業が滞りなく完了いたしましたのも、偏に町民の皆様をはじめ、町議会、関係各位のご理解とご協力の賜物であり、心より感謝申し上げます。旧庁舎は、昭和四十年に建設されて以来、五十年以上の長きにわたり行政サービスの拠点として、その役割を担ってまいりました。しかし、時代の流れと共に行政事務の増加や組織機構改革により、庁舎が手狭となり来庁者には不便をお掛けしておりました。また、東日本大震災以降、役場庁舎に十分な防災能力が求められる一方で、老朽化や耐震性などが問題となり、防災拠点施設としての役割が不十分であることから、新庁舎建設事業の実施に至りました。

感動を与えてくれました。二〇二〇年に開催される東京五輪には大いに期待したいと思っております。さて、わが町においては、北海道新幹線開業対策として開発された「中泊メバル膳」が三万食を達成し、経済効果波及に大きく貢献しております。また、平成二十七年から工事を開始した新庁舎も昨年十二月に完成し、本年一月より通常業務を開始するとともに新たな町の行政が始まります。

しかしながら急速に進む過疎化と少子化による人口減少は、本町のみならず全国的な問題となっており、その対策の一つとして、町ではこども園の無料化や中学校卒業までの医療費の無料化などを進めているところであります。町の基幹産業であります農業や漁業では、担い手不足の問題など行政と議会が一体となり取り組んでいかなければならないと考えております。本年も厳しい社会情勢の中、議会として地域のさまざまな声を行政に届けながら、町政発展のために全力を尽くしてまいり所存でございますので、なお一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この新しい年が、町民の皆様にとりまして、素晴らしい年となりますことを心から祈念申し上げます。年頭の挨拶といたします。

心を新たに 「まちづくり」



中泊町長
小野 俊逸



完成した新庁舎



完成した中里高校SBPのセレクトギフトボックス

謹んで新年のご祝詞を申し上げます

- | | | | |
|---------------|---------|--------------|---------|
| 中泊町教育委員会委員長 | 宮 越 寛 | 中泊町固定資産評価委員長 | 阿 部 鐵 雄 |
| 中泊町教育委員会教育長 | 加 藤 久 宜 | 中泊町農業委員会会長 | 松 坂 龍 美 |
| 中泊町選挙管理委員会委員長 | 田 中 彰 一 | 中泊町消防団団長 | 長 利 司 |
| 中泊町代表監査委員 | 葛 西 昭 文 | | |



全・安心な暮らしの確保が可能となりました。この度の新庁舎建設を契機に心を新たにし、昨年策定した「第二次中泊町長期総合計画」と「中泊町総合戦略」を基に職員一丸となって夢と希望が持てる活力に満ちた「まちづくり」に努めて参ります。また、町の最重要課題である人口減少対策として「保育料の無料化」と「中学生までの医療費無料化」に加え、「中学生までのインフルエンザ予防接種の全額補助」による更なる子育て支援と、町の基幹産業である農林漁業の経営安定対策を積極的に展開して参りますので、皆様方の変わらぬご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。平成二十九年は皆様方が躍動する一年となります事を心よりお祈り申し上げます。新年のあいさつといたします。